

# 教育相談だより

No.3  
不破高校教育相談係  
R3.4.29

新学期が始まり、慌ただしく4月が過ぎていきました。皆さん、体や心は疲れていませんか。特に1年生の皆さんは慣れない環境に戸惑いも多く、緊張の日々を過ごしていたのではないのでしょうか。

明日からGWです。なかなか遊びに行くことはできないかもしれませんが、家でゆっくり過ごしたり、部活をしたり、少しでもリフレッシュできるといいですね。

今回は情報モラル特集です。

## SNSの投稿に注意!



ネット上で、ブログや SNS への投稿が多大な批判を浴び、広く知れ渡る状態になることを「炎上」と呼びます。

ある少年が商品につまようじを突き刺す動画や逃亡する様子を YouTube に投稿し、瞬く間に情報が拡散し大変な騒動になりました。この少年は、2年間、少年院に入った後、就職活動を行うものの、複数の面接で落とされるなど、うまくいかず、不適切動画の影響が直撃しているそうです。

これは、YouTube だったから、Instagram や Twitter などでも鍵アカウントなら大丈夫! そんなことはありません。友達の友達は、他人です。このような事件はいまだに何度も繰り返されています。

炎上の真に恐ろしい点は、その過程で個人情報が特定され、ネットに残り続けるということです。この事件のときも、場所や個人が特定されました。この情報は今でも簡単に調べることができます。

さらに、本人だけでなく、家族や学校の情報も暴かれてしまいます。つまり、炎上は本人だけの問題ではなく、周囲にも多大な影響を与えてしまうのです。

不名誉な形でネットに残った情報は、その後の人生にも暗い影を落とします。進学、就職、結婚など、人生の大事なときにネガティブな判断を受けることがあるからです。

ネットの情報を消し尽くすのは不可能です。生涯にわたって事件の詳細は残り続けます。

特に個人が特定されている場合、名前で検索するだけで簡単にたどり着いてしまうため、大変なハンデを背負い続けることになります。

たった1枚の写真や動画の投稿が、人生を変えてしまうことがある…忘れないでください。



## あなたは大丈夫? 情報モラル



## 「ながらスマホ」危険です!



歩きながらスマホを操作していませんか? スマホの画面に夢中になっていると、周りに注意がいかなくなります。歩きスマホが危ないことは科学的にも立証されていて、普通に歩いているときなら 100%避けられる障害物でも、歩きスマホをしている状態では 10~20%の人がぶつかってしまいます。スマホの画面に視界が奪われていると、思わぬ事故に合う危険があります。

また、「自分は大丈夫」と思っている、他人にケガを負わせてしまえば加害者となり、多額の賠償責任を負う場合もあります。

『ながらスマホ』をしないように気を付けてください。



5月13日(木)は、  
NoスマホDay!

### スクールカウンセリングについて

「学校の先生にはちょっと話にくいな…」、「臨床心理の専門の先生に話を聞いてほしいな…」ということがあったら、担任の先生か教育相談系の先生に声を掛けてください。

保護者の方も利用できますので、心配なことがあれば、お気軽にご相談ください。



5月の相談日

12日(水) 16:00~18:00

(1人30分程度です)

担当:臨床心理士 小川 佑香 先生